

令和7年度

事業報告書

自 令和7年4月 1日

至 令和8年3月31日



学校法人 鈴木学園

目 次

作成日 令和8年3月31日

1. 学園の理念・建学の精神.....	3
2. 沿革.....	3
3. 役員の概要.....	5
4. 評議員の概要.....	6
5. 組織図.....	7
6. 職員の概要.....	8
7. 在籍者数.....	8
8. 設置する園・学校.....	8
9. 中期計画の状況.....	10
9.1. 財務・総務.....	10
9.2. 教学マネジメント室.....	10
9.3. IR室.....	10
9.4. 企画広報室.....	10
9.5. その他.....	10
10. 事業の概要.....	10
10.1. しらゆり幼稚園	
10.2. 中央歯科衛生士調理製菓専門学校.....	10
10.3 中央調理製菓専門学校静岡校.....	10
10.4. 中央メカニック自動車大学校.....	10
10.5. 専門学校中央医療健康大学校.....	10
10.6. 中央動物総合専門学校.....	10
11. 財務の概要.....	11
11.1. 資金収支計算書(令和7年4月1日～令和8年3月31日).....	11
11.2. 事業活動収支計算書(令和7年4月1日～令和8年3月31日).....	11
11.3. 貸借対照表(令和8年3月31日現在).....	11
11.4. 財産目録(令和8年3月31日現在).....	11

1. 学園の理念・建学の精神

1.1. 学園の理念:卒業生の幸せを約束する。

教職員は、学生・園児が将来必要となるいろいろな知識・技術・生活態度を在籍中に身につけさせ、卒業後にそれをもとにして幸せになれるようにする責務があります。

1.2. 建学の精神:考友三心

- 親を思う心
 - 育ててくれた親を大切にすることは、人に親切にすること・人を大切にすることの第一歩です。
- 友を愛する心
 - 助け合い、切磋琢磨しあえる仲間を作ることは人生の中で非常に重要なことです。
- 自分を見つめる心
 - 目標を持ち、それに確実に向かっているかを見つめる心を持つことが大切なことです。

2. 沿革

2.1. 学園前史

年月日	内容
昭和34年4月1日	静岡県公認 鈴木料理学院三島クッキングスクール 開設
昭和36年4月1日	静岡クッキングスクール 開設
昭和37年4月1日	小田原クッキングスクール 開設
—	沼津・松崎・修善寺・清水・袋井・浜松・興津・蒲郡にクッキングスクール開設

2.2. 学園創立・発展

年月日	内容
昭和43年11月9日	学校法人鈴木学園 設立認可
昭和44年4月1日	三島調理師専門学校 開設
昭和48年1月10日	しらゆり幼稚園 設立認可

昭和48年4月1日	しらゆり幼稚園 開設
昭和52年4月1日	三島調理師専門学校 → 静岡栄養調理専門学校 に校名変更
昭和53年3月31日	しらゆり幼稚園 増築棟並びに体育館 完成
昭和55年4月1日	静岡栄養調理専門学校 静岡校 (現 中央調理製菓専門学校静岡校)開設
昭和58年4月1日	静岡進学セミナー 開設
昭和59年4月	静岡栄養調理専門学校静岡校に夜間課程設置
平成2年4月1日	静岡進学セミナービル竣工(通称 三島2号館)
平成2年4月1日	静岡栄養調理専門学校：中央調理技術専門学校に校名変更、2年制調理経営学科開講
平成2年4月1日	静岡校も同様に校名変更、2年制調理経営学科開講
平成7年5月31日	中央調理製菓専門学校および静岡校に研修レストラン設置
平成11年4月1日	中央調理技術専門学校：中央調理製菓専門学校に校名変更、1年制製菓衛生師科開講
平成11年4月1日	静岡校も同様に校名変更、1年制製菓衛生師科開講
平成14年4月1日	富士メカニック専門学校 開設
平成14年4月1日	製菓衛生師科を2年制に変更(本校・静岡校)
平成15年3月31日	富士メカニック専門学校 増築棟完成
平成15年4月1日	中央調理製菓専門学校静岡校 製菓通信科開講
平成16年4月1日	中央調理製菓専門学校：中央歯科衛生士調理製菓専門学校に校名変更
平成16年4月1日	歯科衛生士科開講、製菓衛生師科廃止
平成16年4月1日	調理経営学科に製菓コース開講
平成19年4月1日	学童保育 SGキッズキャンパス 開講
平成19年8月31日	中央調理製菓専門学校静岡校 1階改装工事完成
平成22年4月1日	歯科衛生士科を3年制に移行
平成22年8月31日	しらゆり幼稚園 耐震補強工事完成
平成25年3月31日	中央歯科衛生士調理製菓専門学校 耐震補強工事完成

平成25年9月20日	隣地購入(三島校3号館)
平成25年10月1日	学校法人東海メディカル学園と合併
平成26年4月1日	東海リハビリテーション専門学校：専門学校中央医療健康大学校に名称変更
平成26年4月17日	しらゆりインターナショナルプリスクール 開講
平成27年4月1日	専門学校中央医療健康大学校 歯科衛生学科設置
平成27年6月2日	三島校3号館 改装
平成28年4月	SGキッズキャンパスを3号館へ移転
平成28年4月1日	中央調理製菓専門学校静岡校 七間町へ移転
平成29年4月1日	柔道整復学科：スポーツ柔整学科に変更
平成29年4月	インターナショナルプリスクールを3号館へ移転
平成29年12月2日	初代理事長 鈴木敏之氏 逝去
平成30年4月1日	鍼灸健康学科：トータルケア鍼灸学科に変更
平成30年8月	創立50周年記念講演会 実施
令和2年4月1日	しらゆり幼稚園を認定こども園へ移行
令和2年4月1日	中央動物総合専門学校 開設
令和2年4月1日	動物総合学科(動物看護・ペット美容・アニマルマスター・海洋アクアリウム)設置
令和5年4月1日	中央動物総合専門学校 愛玩動物看護師養成所に指定
令和5年4月1日	愛玩動物看護学科(3年制)設置

3. 役員の概要

区分	業務執行	氏 名	選任区分	任期	常勤 非常勤	主な現職等
理事長	○	鈴木 啓之	理事会選任	令和7年5月27日から令和11年3月評議員会終結まで	常勤	理事長
副理事長	○	鈴木 康之	理事会選任	令和7年5月27日から令和11年3月評議員会終結まで	常勤	副理事長 業務執行理事 法人本部長
理事		渡辺 英和	校長	令和7年5月27日	常勤	中央メカニック自動車大学

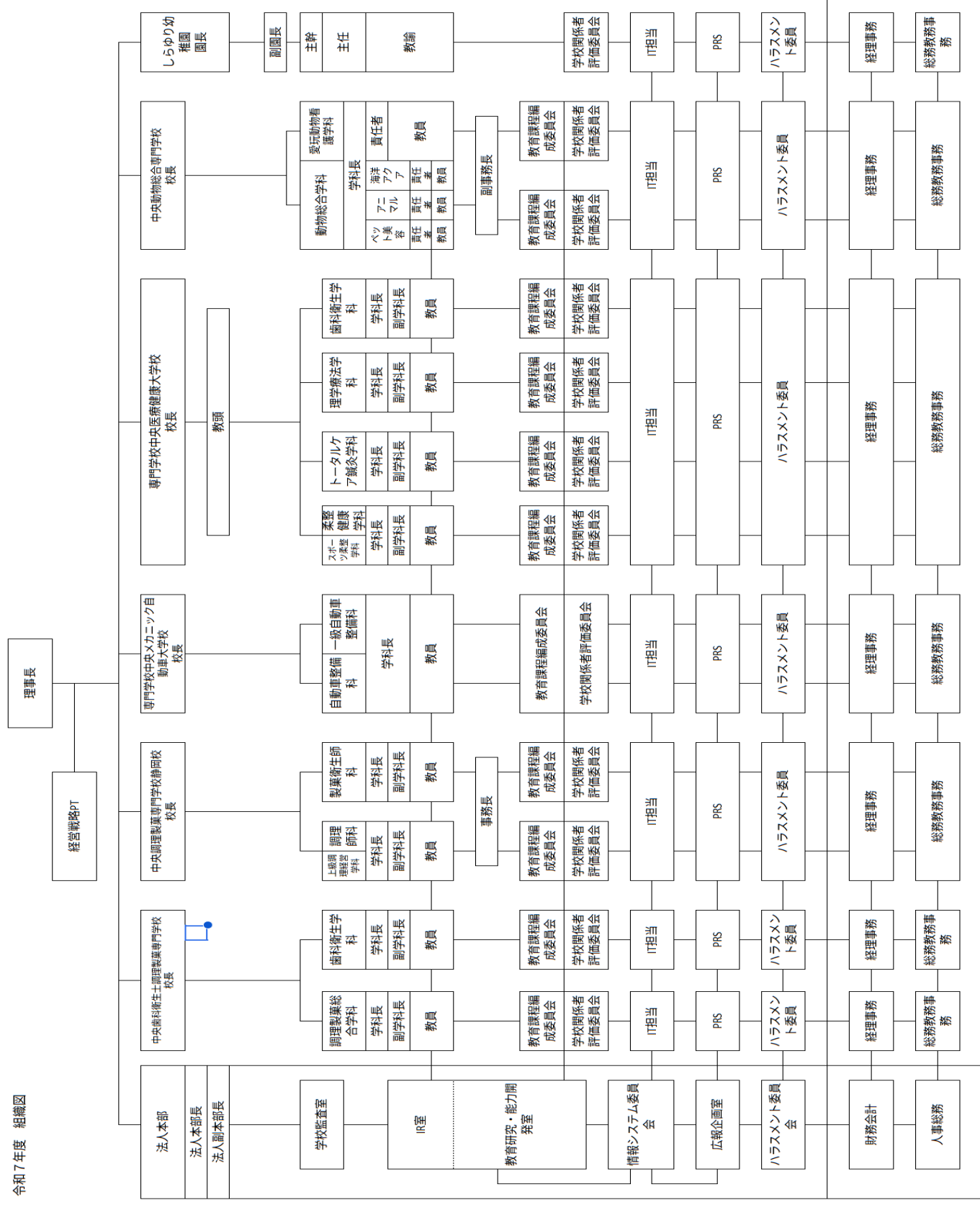
区分	業務 執行	氏 名	選任 区分	任期	常勤 非常勤	主な現職等
				から令和11年3月 評議員会終結まで		校校長
理事		安武 裕子	理事会選 任	令和7年5月27日 から令和11年3月 評議員会終結まで	常勤	しらゆり幼稚園副園長
理事		岡田 順二	理事会選 任	令和7年5月27日 から令和11年3月 評議員会終結まで	非常勤	社会保険労務士法人 岡田 労務代表
理事		野村 諒子	外部	令和7年5月27日 から令和11年3月 評議員会終結まで	非常勤	三島市議会議員

4. 評議員の概要

区分	氏名	選任区分	任期	常勤 非常勤	主な現職等
評議員	山本 環	理事会選任	令和7年5月27日 から令和11年3月 評議員会終結まで	常勤	しらゆり幼稚園園長
評議員	高野 信広	理事会選任	令和7年5月27日 から令和11年3月 評議員会終結まで	常勤	中央調理製菓専門学 校静岡校調理学科長
評議員	大石 香代	評議員会選任	令和7年5月27日 から令和11年3月 評議員会終結まで	非常勤	園児の保護者
評議員	米山 公信	卒業生	令和7年5月27日 から令和11年3月 評議員会終結まで	非常勤	歯科医師
評議員	竹原 あづさ	評議員会選任	令和7年5月27日 から令和11年3月 評議員会終結まで	非常勤	

区分	氏名	選任区分	任期	常勤 非常勤	主な現職等
評議員	湯山 博之	学識経験者	令和7年5月27日から令和11年3月評議員会終結まで	非常勤	社会福祉法人職員
評議員	瀬戸 朋子	評議員会選任	令和7年5月27日から令和11年3月評議員会終結まで	非常勤	会社員

5. 組織図



6. 職員の概要

令和7年5月1日現在

学校名	本務教員	兼任教員	本務職員	兼務職員	合計
法人本部	0	0	14	0	14
しらゆり幼稚園	41	0	4	0	45
中央歯科衛生士調理製菓専門学校	11	1	4	0	16
中央調理製菓専門学校静岡校	19	1	6	0	26
中央メカニック自動車大学校	8	0	1	0	9
専門学校中央医療健康大学校	25	0	7	1	33
中央動物総合専門学校	16	1	3	0	20

7. 在籍者数

施設名	在籍者数(令和7年5月1日現在)
しらゆり幼稚園	245
中央歯科衛生士調理製菓専門学校	191
中央調理製菓専門学校静岡校	293
中央メカニック自動車大学校	107
専門学校中央医療健康大学校	477
中央動物総合専門学校	204

8. 設置する園・学校

学校名	中央歯科衛生士調理製菓専門学校							開校	昭和44年4月	
住所	三島市一番町15-35				電話	055-971-1833			mail	info@suzuki.ac.jp
学科名	調理製菓総合学科	分野	衛生専門課程	修業年	2年	定員	50	総定員	100	職業実践専門課程

	歯科衛生学科		医療専門課程	限	3年		40		80	職業実践専門課程
--	--------	--	--------	---	----	--	----	--	----	----------

学校名	中央調理製菓専門学校静岡校								開校	昭和55年4月
住所	静岡市葵区七間町15-1			電話	054-251-0654				mail	shizuoka@suzuki.ac.jp
学科名	上級調理経営学科	分野	衛生専門課程	修業年限	2年	定員	80	総定員	160	職業実践専門課程
	調理師科		衛生専門課程		1年		40		80	対象外
	製菓衛生師科		衛生専門課程		2年		80		160	職業実践専門課程

学校名	専門学校中央メカニック自動車大学校								開校	平成14年4月
住所	駿東郡小山町一色字西裏289-1			電話	0550-76-8700				mail	cmc@suzuki.ac.jp
学科名	自動車整備科	分野	工業専門課程	修業年限	2年	定員	50	総定員	100	職業実践専門課程
	1級自動車整備科		工業専門課程		2年		15		30	職業実践専門課程

学校名	専門学校中央医療健康大学校								開校	平成25年4月
住所	静岡市駿河区曲金6丁目7-15			電話	054-202-8700				mail	cmhc@suzuki.ac.jp
学科名	理学療法学科	分野	医療専門課程	修業年限	4年	定員	40	総定員	160	職業実践専門課程
	トータルケア鍼灸学科		医療専門課程		3年		26		48	職業実践専門課程
	歯科衛生学科		医療専門課程		3年		35		105	職業実践専門課程
	スポーツ柔整学科		医療専門課程		3年		30		90	職業実践専門課程
	柔整健康学科		医療専門課程		3年		28		84	職業実践専門課程

※柔整健康学科のみ夜間部

学校名	中央動物総合専門学校								開校	令和2年4月
住所	静岡市清水区辻1丁目12番17号			電話	054-371-7000				mail	animal@suzuki.ac.jp
学科名	動物総合学科	分野	文化教養課程	修業年限	2年	定員	60	総定員	120	職業実践専門課程
	愛玩動物看護学科		文化教養課程		3年		30		90	令和8年認定予定

園名	幼保連携型認定こども園 しらゆり幼稚園			開校	昭和48年4月
住所	静岡県三島市徳倉5丁目11-15	電話	055-986-7231	mail	shirayuri@suzuki.ac.jp
	学年	定員	事業内容	幼保連携型認定こども園へ移行 令和2年4月 ・通常保育 ・延長保育 ・預かり保育 ・子育て支援事業 など	
	年長5歳児	73			
	年中4歳児	73			
	年少3歳児	73			
	満3歳児	27			
	2歳児	12			
	1歳児	12			

9. 中期計画の状況

本年度は中期計画の最終年度(5年目)にあたる。過去4年間の取り組みを総括し、建学の精神を現代的な教育へと昇華させる『集大成の年』とし、次期中期計画への架け橋とする。

9.1. 財務・総務

- 各校で教務・会計で内部監査を実施し、状況を精査した。
- 会計システムを活用した、予算管理・収支管理をさらに充実させて、経理業務の効率化と正確性を高めた
- 労務管理のデジタル化を進め、教職員データの一元化、各種申請のデジタル化などを実現した。これによって労務管理の効率化と労働環境の改善をおこなった。

9.2. 教学マネジメント室・総務

- 教職員の能力開発として各種研修の企画運営をした。
- 各種アンケート(授業・学生・卒業生)を実施し、総括シートを取り入れ 改善に繋げた。
- 授業改善のため学校訪問や内部監査(教務部門)を実施した。
- 個人目標や教育目標(3ポリシー)を整備した。

9.3. IR室

- 退学者管理や競合分析等、学内外のデータを収集、分析した。
- 各種アンケートの自動化や学籍・労務管理システムの設定管理を行った。

9.4. 企画広報室

- 学園全体のPR,専門学校のPR,幼稚園のPRと3部門に分けて活動をした
- 学園全体のPRでは教職員研修会でブランディング等の講習を行った他、それぞれの活動を学園全体が把握できるような広報誌(web上)を作成した

- 専門学校のPRでは作業によってチーフ制をとっており、その会議を月1回、各校広報担当者と月1回実施しながら様々は広報活動を行った
- 幼稚園PRではSNSでの広報、入園説明会の内容、パンフレットの見直し等を行った

10. 事業の概要

10.1. しらゆり幼稚園

- 隣家をリフォームし、子育て支援ハウスつぼみをオープンした。
- 子育て支援活動、PTA活動、教職員休憩室の場として活用していく。
- 保育に毎月テーマを決めた『やってみよう！考えてみよう』の活動を取り入れ、非認知能力が伸びるように努めた。
- 園児募集活動に力を入れ、ほぼ平年並みの入園児数を獲得できたが、転勤など家庭の事情による退園児が多く、次年度園児数が減少してしまった。

10.2. 中央歯科衛生士調理製菓専門学校

《学校全体》

- 下水道の老朽化対策として施設の改修工事を実施し、インフラの機能回復を図りました。今後も計画に基づき、設備の適切な維持管理と長寿命化を推進してまいります。

《歯科衛生学科》

- 国家試験に向けた学修習慣の定着に向けて、各学年低学力の学生はノートの提出を義務付け、教員が担当を持ち指導を実施し、歯科衛生士国家試験100%合格であった。
- 入学前教育を取り入れ、歯科に関わる教材を入学前から取り組みモチベーションの向上につなげている。
- メディメッセージや学園祭に参加し、他職種との交流や地域の方々に向けて歯科衛生の必要性を伝えることでコミュニケーション能力を養成した。
- SDGsの一環として、学校周辺のごみ拾いを実施。チームを編成し、協力しながら主体的に活動に取り組んだ。活動後には交流の時間を設け、親睦を深めた。環境意識の向上とともに協働性やコミュニケーションの促進につながる有意義な取り組みとなった。

《調理製菓総合学科》

- 明治食品工業の協力により、ヨーグルトとチョコを用いた食育セミナーを開催。乳製品とカカオの栄養や健康効果を学び、食への関心と理解を深める機会となった。
- 地域密着型の取り組みとして地元企業と協力し、お弁当とケーキの販売事業を行いました。地元の魅力を発信するとともに、多くの来場者から好評を博しました。
- 三島市からの受託事業として料理教室を開催いたしました。当日は学生も運営に携わり、準備や補助を行うことで、世代間交流と食育を推進する機会となりました。
- 新入生を対象としたAED講習会を開催し、緊急時の応急救護スキル習得を図りました。学内での事故発生時に迅速な対応ができるよう、安全意識の向上に努めました。

10.3. 中央調理製菓専門学校静岡校

- 外部販売実習による実践教育：市内百貨店、大型商業施設での販売を通じ、衛生観念、大量調理のオペレーション、主体性、協調性を習得する機会を創出した。
- 学内レストラン「リリウム」の運営：少人数制によるレストラン・パティスリー営業を実施。接客から調理・製造までを一貫して行う実践的な学びにより、個々の能力向上を図った。
- 各種コンクールでの実績：グルメピック（全国調理師養成施設協会主催）にて1名が東海北陸代表として全国大会出場。製菓衛生師の技術コンクール全国大会（全国製菓衛生師養成施設協会主催）では、3名出場中3名が入賞し、1名は全国3位の成績を収めた。
- 資格取得：国家資格「製菓衛生師」試験において合格者72名（受験者75名）、レストランサービス技能検定3級では合格者21名（受験者22名）、パティスリーラッピング検定では合格者75名（受験者75名）を輩出した。
- 避難訓練：静岡市消防局と連携し、火災を想定した訓練を全教職員、全学生参加して実施。地域防災や大規模災害時の行動なども消防隊員から直接指導を受けた。

10.4. 中央メカニック自動車大学校

- 新入生を対象に「闇バイトに関する講話」「違法薬物に関する講話」「交通安全講話」「SNS利用上の注意」の講話を行った。
- 若年層に対し、自動車およびモビリティの魅力や社会的役割を体験的に伝えることで関心喚起を図るとともに、整備士をはじめとする自動車関連職種への理解を深め、将来的な人材確保および業界活性化につなげることを目的とし専門学校中央メカニック自動車大学校モビリティショーを行った。
- 新入生同士および上級生との交流を促進し、学校生活への早期適応と一体感の醸成を図ることを目的とし全学生職員カート大会を行った。
- 日産、いすゞ、ヤナセの自動車ディーラーとの企業連携により、実務に即した知識・技能の習得を図るとともに、業界の最新動向や企業ニーズへの理解を深め、即戦力となる人材の育成につなげることを目的とした授業を行った。
- スズキ自販静岡が実施する鈴木フレッシュマンセミナーを通じて、新入生に社会人としての基本姿勢や自動車業界における実務の基礎を理解させるとともに、職業意識の醸成と学校生活への円滑な適応を図ることを目的とした授業を行った。
- ジャパンモビリティショーの見学を通じて、自動車をはじめとするモビリティ分野の最新技術や将来動向に触れ、業界理解を深めるとともに、学習意欲の向上および将来の進路意識の醸成を図ることを目的とし行った。

10.5. 専門学校中央医療健康大学校

- 多職種連携教育として4職種の合同ワークショップを通じ他職種への理解と「チーム医療」の基礎となる実践的なコミュニケーション能力を養成した。

- プロスポーツ団体でのトレーナー実習や高校での救護活動、小中学生への歯科予防指導といった企業・地域と連携した多様な実践教育を実施した。
- 新入生研修や学園祭、学生スタッフ活動、ボランティア等を通じて、医療人に求められる「社会人基礎力」を多角的に育成した。
- 低学力・国試対策WGでは、「基礎力リサーチ」に基づく個別指導や学科横断的な学習支援を検討・実施し、理学療法学科および歯科衛生学科においては国家試験合格率100%を達成した。
- 野球部の全国大会出場をはじめ、サッカーやバレー等の部活動を推進し、学科・学年を越えた交流や、チームワークの重要性を学ぶ場を提供した。

10.6. 中央動物総合専門学校

- 「第21回NAVA全国トリミングコンテスト」に2名学生が出場し、1名がACクラス優秀技術賞を受賞した。また応援旗賞を受賞した。
- 「第4回愛玩動物看護師国家試験」を3年生27名全員が受験し、27名全員合格した。
- 教育環境強化のため、飼育舎の建設に着手した。完成は令和8年4月12日を予定。
- 地域の方との交流のため、一般公開向けイベント「ふれあいフェア」を実施。
- 学校の周知のため、「常葉大学」、「清水国際高等学校」で「ふれあいイベント」を実施。
- オープンキャンパスを実践力育成の場とするため、学生スタッフの名称をキャストに変更し、シラバスを組み実践力およびモチベーションを高めた。結果として学校としての魅力が増強し、入学者増につながった。

11. 財務の概要

11.1. 資金収支計算書(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

鈴木学園 公益部門 (単位:円)			
科目	令和5年度	令和6年度	令和7年度
0001 学生生徒等納付金収入	1,469,418,910	1,504,694,456	1,534,840,106
0019 手数料収入	27,028,920	26,324,926	28,273,320
0029 寄付金収入	140,000	120,000	30,000
0036 補助金収入	334,057,943	366,654,114	463,003,028
0063 資産売却収入	406,220	1,005,000	1,675,130
0073 付随事業・収益事業収入	187,553,799	190,257,581	203,409,985
0054 受取利息・配当金収入	13,165	732,991	2,381,867
0090 雑収入	58,266,982	52,253,451	22,889,885
0100 借入金等収入	0	5,148,000	0
0109 前受金収入	1,031,162,374	1,043,820,440	996,159,937
0122 その他の収入	693,563,644	627,527,381	2,163,065,087
0171 資金収入調整勘定	-1,093,049,815	-1,136,911,076	-1,126,791,624
0179 前年度繰越支払資金	2,153,086,234	2,169,170,247	2,462,681,754
0180 収入の部 合計	4,861,648,376	4,850,797,511	6,751,618,475
0181 人件費支出	863,124,758	1,000,680,781	974,064,537
0202 経費支出	617,192,314	653,573,604	767,933,814
0336 借入金等利息支出	9,781,712	5,984,739	4,642,102
0344 借入金等返済支出	413,052,000	58,520,000	300,306,000
0353 施設関係支出	0	42,649,548	33,819,500
0365 設備関係支出	56,244,256	27,779,740	22,163,075
0378 資産運用支出	276,000	130,228,000	400,395,000
0398 その他の支出	779,188,932	804,536,914	2,230,367,764
0440 資金支出調整勘定	-88,869,752	-90,363,015	-110,009,920
0449 翌年度繰越支払資金	2,169,170,247	2,461,781,754	2,308,299,326
0450 支出の部 合計	4,819,160,467	5,095,372,065	6,947,867,175

鈴木学園 収益部門 (単位: 円)

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
0001 学生生徒等納付金収入	5,544,780	6,466,650	6,776,250
0063 資産売却収入	0	50,000	0
0073 付随事業・収益事業収入	29,545,730	31,327,841	28,031,308
0054 受取利息・配当金収入	126	2,774	14,170
0090 雑収入	12,136,710	11,392,148	10,716,082
0122 その他の収入	246,674,750	196,432,569	206,980,384
0163 内部資金収入	400,173,626	204,377,836	196,026,057
0171 資金収入調整勘定	-693,000	-263,314	-200,000
0179 前年度繰越支払資金	26,092,927	55,215,455	8,149,725
0180 収入の部 合計	719,475,649	505,001,959	456,493,976
0181 人件費支出	4,531,995	5,631,454	12,318,152
0202 経費支出	31,161,604	39,374,591	40,879,433
0247 管理経費支出	0	0	45,000
0336 借入金等利息支出	10,790	0	0
0344 借入金等返済支出	4,205,000	0	0
0365 設備関係支出	1,010,351	743,875	514,035
0398 その他の支出	223,311,985	716,457	492,637
0431 内部資金支出	400,034,687	450,563,107	392,185,312
0440 資金支出調整勘定	-6,218	-177,250	-291,597
0449 翌年度繰越支払資金	55,215,455	8,149,725	10,351,004
0450 支出の部 合計	719,475,649	505,001,959	456,493,976

11.2事業活動収支計算書(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

				鈴木学園 公益部門 (単位:円)		
科目				令和5年度	令和6年度	令和7年度
教育活動収支	収入の活動	0001	学生生徒等納付金	1,469,300,610	1,504,694,456	1,534,840,106
		0019	手数料	27,028,920	26,324,926	28,273,320
		0029	寄付金	140,000	120,000	30,000
		0036	経常費等補助金	332,853,943	363,851,114	462,471,028
		0073	付随事業収入	187,553,799	193,650,197	203,409,985
		0090	雑収入	58,266,982	52,253,451	29,507,770
	1001	教育活動収入計	2,075,144,254	2,140,894,144	2,258,532,209	
	支出の活動	0107	人件費	863,124,758	1,000,680,781	980,682,422
		0129	経費	735,484,034	770,446,946	880,478,147
		1003	徴収不能額等	-118,300	0	245,000
1002		教育活動支出計	1,598,490,492	1,771,127,727	1,861,405,569	
	1000	教育活動収支差額	476,653,762	369,766,417	397,126,640	
外収支	収入	0054	受取利息・配当金	13,165	732,991	2,381,867
		2001	教育活動外収入計	13,165	732,991	2,381,867
	支出	0267	借入金等利息	9,781,712	5,984,739	4,642,102
		2002	教育活動外支出計	9,781,712	5,984,739	4,642,102
		2000	教育活動外収支差額	-9,768,547	-5,251,748	-2,260,235
特別収支	収入の部	0063	資産売却差額	406,220	1,005,000	1,675,130
		3003	その他の特別収入	1,204,000	2,803,000	532,000
		3007	施設設備補助金	1,204,000	2,803,000	532,000
		3001	特別収入計	1,610,220	3,808,000	2,207,130
	支出の部	0275	資産 処分 差額	266,569	1,446,197	171,158
		3004	その他の特別支出	0	4,479,604	15,831,864
		3002	特別支出計	266,569	5,925,801	16,003,022
		3000	特別収支差額	1,343,651	-2,117,801	-13,795,892
基本金組入前当年度収支差額				468,228,866	362,396,868	381,070,513
基本金組入額合計				-450,351,900	-699,490,945	-616,762,784
当年度収支差額				17,876,966	-337,094,077	-235,692,271
前年度繰越収支差額				367,255,449	305,807,447	-30,453,250
翌年度繰越収支差額				385,132,415	-31,286,630	-266,145,521
(参考)						
事業活動収入計				2,076,767,639	2,145,435,135	2,263,121,206
事業活動支出計				1,608,538,773	1,783,038,267	1,882,050,693

鈴木学園 収益部門 (単位:円)					
		科目	令和5年度	令和6年度	令和7年度
教育活動収支	収入の活動	0001 学生生徒等納付金	5,544,780	6,466,650	6,776,250
		0073 付随事業収入	29,545,730	31,327,841	28,031,308
		0090 雑収入	12,136,710	11,392,148	10,716,082
		1001 教育活動収入計	47,227,220	49,186,639	45,523,640
	支出の活動	0107 人件費	4,531,995	5,631,454	12,318,152
		0129 経費	33,531,898	41,770,591	43,131,090
		1003 徴収不能額等	26,700,921	-116,724	0
		1002 教育活動支出計	64,764,814	47,285,321	55,449,242
		1000 教育活動収支差額	-17,537,594	1,901,318	-9,925,602
教育活動外収支	収入	0054 受取利息・配当金	126	2,774	14,170
		2001 教育活動外収入計	126	2,774	14,170
	支出	0267 借入金等利息	10,790	0	0
		2002 教育活動外支出計	10,790	0	0
		2000 教育活動外収支差額	-10,664	2,774	14,170
		特別収支	収入	0063 資産売却差額	0
3001 特別収入計	0			50,000	0
0275 資産処分差額	14			10	0
支出	3004 その他の特別支出		0	15,460,554	45,000
	3002 特別支出計		14	15,460,564	45,000
	3000 特別収支差額		-14	-15,410,564	-45,000
	基本金組入前当年度収支差額		-17,548,272	-13,506,472	-9,956,432
当年度収支差額			-17,548,272	-13,506,472	-9,956,432
前年度繰越収支差額			-68,688,568	-86,236,840	-99,743,312
翌年度繰越収支差額			-86,236,840	-99,743,312	-109,699,744
(参考)					
事業活動収入計		47,227,346	49,239,413	45,537,810	
事業活動支出計		64,775,618	62,745,885	55,494,242	

11.2. 貸借対照表(令和8年3月31日現在)

鈴木学園 公益部門 (単位:円)			
科目	令和5年度	令和6年度	令和7年度
001 固定資産	3,624,906,269	3,712,998,839	3,924,309,041
054 流動資産	2,571,184,426	2,784,006,976	4,110,585,121
055 現金預金	2,169,170,247	2,461,781,754	2,308,299,326
083 資産の部合計	6,196,090,695	6,497,005,815	8,034,894,162
084 固定負債	517,804,600	468,920,000	187,760,320
095 流動負債	1,198,616,270	1,183,792,238	2,621,680,307
130 負債の部合計	1,716,420,870	1,652,712,238	2,809,440,627
140 基本金	4,146,515,802	4,846,006,747	5,462,769,531
150 繰越収支差額	386,782,222	-30,453,250	-266,145,521
184 純資産の部合計	4,533,298,024	4,815,553,497	5,196,624,010
180 負債及び純資産の部合計	6,277,065,470	6,497,005,815	8,034,894,162

鈴木学園 収益部門 (単位:円)			
	令和5年度	令和6年度	令和7年度
001 固定資産	105,606,544	103,304,592	101,506,409
054 流動資産	55,292,233	8,788,869	10,942,395
055 現金預金	55,215,455	8,149,725	10,351,004
083 資産の部合計	160,898,777	112,093,461	112,448,804
095 流動負債	246,375,319	196,336,505	206,648,280
130 負債の部合計	246,375,319	196,336,505	206,648,280
140 基本金	10,000,000	10,000,000	10,000,000
150 繰越収支差額	-95,476,542	-94,243,044	-104,199,476
184 純資産の部合計	-85,476,542	-84,243,044	-94,199,476
180 負債及び純資産の部合計	160,898,777	112,093,461	112,448,804

11.3. 財産目録(令和8年3月31日現在)

財 産 目 録

令和8年 3月31日 現在

鈴木学園
(単位 円)

科 目	年 度 末
一 資産額	
(一)基本財産	
1 土地	
校地	11,096.57 m ² 1,589,101,524 円
2 建物	
校舎	12,369.75 m ² 1,789,290,835 円
3 構築物	43 件 53,208,553 円
4 教育研究用機器備品	1,205 点 62,318,682 円
5 管理用機器備品	679 点 69,814,799 円
6 図書	443 冊 13,643,031 円
7 車輛	22 台 13,531,793 円
(二)運用財産	
1 現金預金	2,318,650,330 円
2 積立金	
みなし退職給与引当資産	888,321 円
2号基本金引当資産	265,100,000 円
4号基本金引当資産	136,000,000 円
3 収益事業元入金	10,000,000 円
4 その他の固定資産	
電話加入権	710,642 円
施設利用権	9,126,850 円
リサイクル料	83,100 円
出資金	220,000 円
協会預け金	12,202,320 円
保証金	575,000 円
5 未収入金	89,544,069 円
6 貯蔵品	2,005,526 円
7 前払金	15,934,220 円
8 仮払金	6,940,100 円
9 収益事業貸付金	206,442,346 円
(三)収益事業会計資産	
1 流動資産	
現金預金	10,351,004 円
2 固定資産	
土 地	347.3 m ² 90,494,205 円
建 物	321.06 m ² 8,702,660 円
構築物	4 件 148,503 円
教研用機器備品	80 点 1,515,388 円
管理用機器備品	29 点 645,653 円
未収入金	200,000 円
貯蔵品	44,762 円
前払金	66,629 円
仮払金	280,000 円
合 計	6,777,780,845 円

(単位 円)

科 目	年 度 末
二 負債額	
(一) 固定負債	
長期借入金	183,100,000 円
退職給与引当金	4,660,320 円
(二) 流動負債	
短期借入金	32,256,000 円
未払金	106,061,788 円
前受金	996,159,937 円
預り金	5,397,591 円
(三) 収益事業会計負債	
未払金	205,934 円
学内借入金	206,442,346 円
合 計	1,534,283,916 円